

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【公開番号】特開2016-39129(P2016-39129A)

【公開日】平成28年3月22日(2016.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2016-017

【出願番号】特願2015-33890(P2015-33890)

【国際特許分類】

H 01 R 12/71 (2011.01)

【F I】

H 01 R 12/71

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月11日(2017.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

(第1実施形態)

以下では、コネクタ、ヘッダハウジングおよびソケットハウジングの長手方向をX方向、コネクタ、ヘッダハウジングおよびソケットハウジングの幅方向(短手方向)をY方向、図29から図32におけるコネクタの上下方向をZ方向として説明する。また、ソケットおよびヘッダは、図29から図32に示す状態における上側を上下方向上側(表面側)、下側を上下方向下側(裏面側)として説明する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0259

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0259】

(第2実施形態)

以下では、コネクタ、ヘッダハウジングおよびソケットハウジングの長手方向をX方向、コネクタ、ヘッダハウジングおよびソケットハウジングの幅方向(短手方向)をY方向、図58から図61におけるコネクタの上下方向をZ方向として説明する。また、ソケットおよびヘッダは、図58から図61に示す状態における上側を上下方向上側(表面側)、下側を上下方向下側(裏面側)として説明する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0406

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0406】

また、ソケットハウジングやヘッダハウジング、その他細部のスペック(形状、大きさ、レイアウト等)も適宜に変更可能である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0407

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 4 0 7】

1 0 コネクタ
2 0 ヘッダ
2 1 ヘッダハウジング
2 2 ヘッダ側信号用端子
2 2 a 付け根部
2 2 c 凹部
2 2 e 被係止部
2 3 ヘッダ側電源用端子
2 3 a 付け根部
2 3 c 凹部
2 3 e 被係止部
2 4 ヘッダ側保持金具
2 4 a 固定端子
3 0 ソケット
3 1 ソケットハウジング
3 1 s 外面
3 1 t 側面
3 1 u 底面
3 2 ソケット側信号用端子
3 2 a 付け根部
3 3 ソケット側電源用端子
3 3 a 付け根部
3 5 片部
3 6 片部
3 4 ソケット側保持金具
3 4 d 固定端子
3 4 j 第1の固定端子
3 4 k 第2の固定端子
3 4 e 外壁面
3 4 f 外面
4 0 第2の回路基板
4 1 回路パターン
5 0 半田
6 0 第1の回路基板
6 1 回路パターン
7 0 半田
R 1 ~ R 5 接点部
C 1、C 2 接点
G 4 ソケット側信号用端子群
X 長手方向
Y 短手方向(幅方向)
Z 上下方向